

研究成果の刊行に関する一覧表

専門学術雑誌への発表並びに学会での講演及び発表など研究成果の公表状況や特許の出願及び取得状況等

著書〔1件〕

- ・藤原康弘＝安藤正志（分担執筆） がん診療と倫理、がん治療認定医教育セミナーテキスト第8版、105頁 - 114頁、日本癌治療認定医機構教育委員会、2014年

雑誌（原著）〔8件〕

- ・磯部哲、医薬品関連分野での利益相反問題と「透明性」に関する覚書、慶應法学、31号、191頁-205頁、2015年2月
- ・磯部哲、欧州での研究者主導臨床試験法制化と運用の実際、腫瘍内科、15巻3号、334頁-337頁、2015年3月
- ・井上悠輔、研究不正と研究者の注意義務 - 「不正ガイドライン」とその先 - 、薬学図書館、印刷中、2015年
- ・井上悠輔、臨床研究における不正と医師の「誠実さ」、年報医事法学、29号、196-202頁、2014年
- ・藤原康弘、日本における臨床研究の進展と規制とのあつれき - 国民皆保険制度の中でいかにイノベーションを振興するか - 、研究 技術 計画（研究・技術計画学会誌）印刷中、2015年
- ・藤原康弘、現在の日本の臨床試験が抱える問題点、日本外科学会雑誌、印刷中、2015年
- ・藤原康弘、開発臨床試験に対する倫理的視点 抗がん剤の副作用と支持療法 より適切な抗がん剤の安全使用をめざして、日本臨床、73巻2月増刊、693頁-700頁、2015年
- ・藤原康弘、抗悪性腫瘍薬開発の活性化を目指した制度改革 最新がん薬物療法学、日本臨床、72巻2月増刊、652頁-657頁、2014年

学会等での講演及び発表〔22件〕

- ・磯部哲、諸外国における臨床研究に対する法規制の動向、第52回日本癌治療学会学術集会シンポジウム「日本における臨床研究の現状と信頼回復の取組～臨床研究に関する倫理指針の見直しなどの動き～」(於 パシフィコ横浜) 2014年8月30日
- ・磯部哲、欧州での研究者主導臨床試験法制化と運用の実際、第4回がん新薬開発合同シンポジウム「日本からのグローバルエビデンス発信を目指して：今取り組むべき課題」(於 日経カンファレンスルーム) 2014年11月28日
- ・田代志門、「ディオバン事件」の何が問題なのか、第25回日本疫学会学術総会 利益相反委員会企画(於 ウィンクあいち) 2015年1月21日

- ・田代志門、欧米諸国における研究者主導臨床研究に対する規制の現状——データの信頼性確保に関する規定を中心に、第 35 回日本臨床薬理学会学術総会シンポジウム 33「研究者主導臨床研究の現状と展望」(於 ひめぎんホール) 2014 年 12 月 6 日
- ・田代志門、質の高い倫理審査とは何か——倫理審査委員会の認定制度に向けて、第 14 回 CRC と臨床試験のあり方を考える会議 in 浜松 教育講演「研究倫理審査の標準化 / 集約化を目指して」(於 アクトシティ浜松) 2014 年 10 月 5 日
- ・田代志門、「ディオバン事件」以後の研究規制と研究支援、レギュラトリーサイエンス学会第 4 回学術大会 特別講演 (於 一橋大学一橋講堂) 2014 年 9 月 5 日
- ・田代志門、日本の被験者保護政策——課題と展望、第 52 回日本癌治療学会学術集会シンポジウム「日本における臨床研究の現状と信頼回復の取組」(於 パシフィコ横浜) 2014 年 8 月 30 日
- ・井上悠輔、知識の探究と発表倫理、第 135 回日本薬学会年会日本薬学図書館協議会企画シンポジウム (於 神戸学院大学) 2015 年 3 月 28 日
- ・井上悠輔、社会医学の倫理と利益相反、第 25 回日本疫学会学術総会利益相反委員会企画 (於 ウィンクあいち) 2015 年 1 月 21 日
- ・井上悠輔、研究の「不正」と生命倫理、第 26 回日本生命倫理学会年度大会大会企画シンポジウム (於 アクトシティ浜松) 2014 年 10 月 26 日
- ・井上悠輔、研究不正：米国連邦政府の取り組みを中心に、科学技術振興財団研究開発戦略センター「ヒトと社会」区分俯瞰ワークショップ (於 科学技術振興財団) 2014 年 10 月 8 日
- ・井上悠輔、利益相反と医学研究者、CRC と臨床試験のあり方を考える会議シンポジウム、2014 年 10 月 5 日
- ・井上悠輔、医学研究者にとっての利益相反、第 14 回日本抗加齢医学会総会ワークショップ、2014 年 6 月 7 日
- ・藤原康弘、「人を対象とした医学系研究」(仮称)に関する倫理指針(案)について、日本医学会 COI マネージメント研修セミナー (日本医師会館) 2014 年 2 月 28 日
- ・藤原康弘、Principle and practice of clinical research、第 73 回日本医学放射線学術総会特別シンポジウム 2 (パシフィコ横浜) 2014 年 4 月 11 日
- ・藤原康弘、臨床試験の研究倫理、大阪大学 臨床医工学・情報学スキルアップ講座 (大阪大学臨床医工学融合研究教育センター) (東京工業大学キャンパス イノベーションセンター) 2014 年 5 月 17 日
- ・藤原康弘、研究倫理と倫理指針改定のポイント、平成 26 年研究倫理研修会国立病院機構 呉医療センター (地域医療研修センター) 2014 年 7 月 23 日
- ・藤原康弘、研究倫理審査の標準化/集約化を目指して、第 14 回 CRC と臨床試験のあり方を考える会議 2014 in 浜松 (アクトシティ浜松) 2014 年 10 月 5 日
- ・藤原康弘、人を対象とした医学系研究に関する倫理指針(案)について、人間を対象とした

医学系研究に関する倫理指針セミナー（金沢大学十全講堂ホール） 2014 年 10 月 28 日
・藤原康弘、臨床研究倫理と「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」について、
第 56 回日本小児血液・がん学会学術集会教育セッション 11（岡山コンベンションセンタ
ー） 2014 年 11 月 30 日
・藤原康弘、人を対象とする医学系研究に関する倫理指針について、東北大学利益相反マ
ネジメント委員会・医学系研究科倫理委員会・病院倫理委員会共催セミナー（東北大学）
2015 年 2 月 17 日
・藤原康弘、人を対象とする医学系研究に関する倫理指針について（仮）九州大学病院 ARO
次世代医療センター講演会（九州大学病院 臨床小講堂 2） 2015 年 3 月 18 日